

## 目標達成計画

作成日: 令和 2年 11月 10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域に根ざす活動は続けているが、学生と交流する機会がもてていない。	地元の保育園や小学校、中学校の学習体験の受け入れ先になる。	コロナ禍であるため、収束してからとなるが実現に向けて保育園や学校に出向き働きかける。	12ヶ月
2	48	レクリエーションは必要度に応じて毎日開催しているが、QOLが向上したかどうかチェックしていない。	レクリエーションの効果をアセスメントし、内容を最適なものに変更、改善する。	アセスメントシートを作成しチェックする。	12ヶ月
3	50	お金を使うことの支援は、ある程度自立している方のみ支援しているが、できそうな方への工夫がないためスタッフが代行している。	ケア次第で支払いができそうな方は、支払えるように支援する。	支払が可能になるための工夫をする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。